

支援プログラム

令和6年12月27日

理念		子ども一人一人を大切に支援し、保護者や地域に信頼される児童発達支援センターを目指します。		
支援方針		一人一人の発達状況や特性に合わせた専門的な支援を提供し、家族・地域での育ちや暮らしを支えます。		
支援提供時間		午前10時00分 から 午後2時30分 まで	送迎実施の有無	送迎バス有り
支援内容			活動内容	
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 環境に慣れ、保育士や友達と安心して過ごす。 休息と活動のバランスに考慮しながら、健康に過ごす。 		<ul style="list-style-type: none"> 戸外遊び（固定遊具、乗用玩具、砂場遊び、泥んこ遊び等） 室内遊び（プットイン、粘土、スライム、パズル、型はめ遊び等） サーキット遊び（巧技台、平均台、はしご、トンネル等） 感覚遊び（スイング、ボールプール、トランポリン等） 音楽遊び（歌、体操、バルーン遊び、楽器遊び等） ふれ合い遊び（マッサージ、手遊び、シーツブランコ等） 制作（クレヨン、絵具、スタンプ、シール、のり、はさみ等） 水遊び（色水遊び、ボディ/フィンガーペインティング、シェービング、しゃぼん玉遊び等）
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 伸び伸びと身体を動かしながら、運動遊びを楽しむ。 遊びの中で視覚・聴覚・触覚・味覚・嗅覚等の様々な感覚を活用する。 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 様々な感覚を使って、十分に身体を動かす。 身の回りにある物に触れ、名前や形、色、大きさ等を知る。 		
	言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 身振りや発声等で、自分の気持ちや要求を伝えようとする。 日常生活に必要な挨拶などを知り、言葉を交わす楽しさを味わう。 		
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> 保育士や友達と遊ぶ中で、簡単なルールや順番等の経験をする。 様々な行事に参加し、いろいろな人と関わる。 		
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 保護者とのモニタリング等を通して、家族との連携を図る。 生活記録表を活用し、園と家庭との連絡を密にする。 保護者が園行事、参観日、懇談会等に参加する機会を設ける。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 家族への情報提供や移行先との具体的な調整を行う。 支援内容等の共有や支援方法の伝達を行う。 同年代の子どもとの交流の場を設ける。
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 関係機関、職員間の連携を図る。 必要に応じて支援に関わる関係機関や事業所等と連携し、関係職員によるクラス支援や個別支援を行い、支援内容の充実を図る。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの発達段階ごとの特性や、適切なアセスメント及び支援の知識や技術の習得に向けた職場研修等を実施し、常に自己研鑽を図る。
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 毎月…誕生会・身体測定・避難訓練 年2回…整形外科診察・内科健診・歯科健診・総合避難訓練 その他…乗馬体験・運動会・七夕会・夏まつり・親子遠足・ゆうぎ会・クリスマス会・作品展・豆まき会・ひなまつり会・卒園式・おわかれ会 		